

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 2 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県新潟市中央区幸西1-4-21

氏名 丸運建設株式会社 取締役社長 野澤 勝

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-245-3185

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	丸運建設株式会社
事業場の所在地	新潟県新潟市中央区幸西1-4-21
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

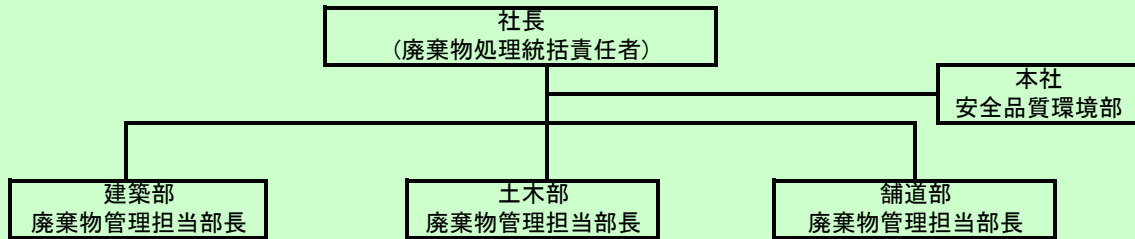
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	完成工事高 48億円/年
③ 従業員数	189人

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物排出フロー

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】										
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器く	石膏ボード	
	排出量	0.33 t	10.27 t	21.06 t	0.24 t	3.72 t	10.74 t	24.60 t	3.15 t	
② 計画	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片			
	排出量	4.44 t	4.68 t	12.05 t	42.00 t	878.80 t	2,428.16 t			
(これまでに実施した取組)										
再生利用(再生品の積極的な活用、再資源化施設への搬入推進)										
【目標】										
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器く	石膏ボード	
	排出量	0.30 t	9.24 t	18.95 t	0.22 t	3.35 t	9.67 t	22.14 t	2.84 t	
② 計画	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片			
	排出量	4.00 t	4.21 t	10.85 t	37.80 t	790.92 t	2,185.34 t			
(今後実施する予定の計画)										
受注により廃棄物の種類及び量が増加する建設業の特性上、従来の取り組みを継続・遵守して環境に負荷がかからないようにする。										

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	分別(処分方法による分別、再生資源化を前提とした現場内分別収集、また、小規模工事等では仮置き場所の確保が難しいことから混合廃棄物として処理する場合がある。									
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	受注により廃棄物の種類及び量が増加する建設業の特性上、従来の取り組みを継続・順守して環境に負荷がかからないようにする。									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器くず	石膏ボード
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
(これまでに実施した取組)									
【目標】		汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器くず	石膏ボード
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器くず	石膏ボード
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
【目標】		汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器くず	石膏ボード
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器くず	石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器くず	石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設混合廃棄物	金属くず	ガラスくず・陶器くず	石膏ボード
	全処理委託量	0.33 t	10.27 t	21.06 t	0.24 t	3.72 t	10.74 t	24.60 t	3.15 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	10.27 t	21.06 t	0.24 t	3.72 t	10.74 t	24.60 t	3.15 t
	再生利用業者への処理委託量	0.33 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	(石綿)ガラスくず	蛍光灯	コンクリート破片	アスファルト破片		
全処理委託量	4.44 t	4.68 t	12.05 t	42.00 t	878.80 t	2,428.16 t			
優良認定処理業者への処理委託量	4.44 t	4.68 t	12.05 t	42.00 t	0.00 t	0.00 t			
再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	878.80 t	2,428.16 t			
認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(これまでに実施した取組)									
<p>産業廃棄物の処理責任が自らにあることを十分に認識し、建設リサイクル法及び廃棄物関係法令に関する主旨を従業員に対しても周知することにより、産業廃棄物に関する主体的な取組みを促進する。</p> <p>また、産業廃棄物の処理を処理業者に委託する場合は、適正な業者を選択し収集運搬から処分にいたるまで manifests により確認的・確に管理する。</p>									

② 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	繊維くず	管理型建設 混合廃棄物	金属くず	ガラスく ず・陶器く	石膏ボード	
	全処理委託量	0.30 t	9.51 t	18.95 t	0.22 t	3.35 t	9.67 t	22.14 t	2.84 t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	9.51 t	18.95 t	0.22 t	3.35 t	9.67 t	22.14 t	2.84 t	
	再生利用業者 への処理委託量	0.30 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合 廃棄物	(石綿)ガラ スくず	蛍光灯	コンクリ ート破片	アスファ ルト破片			
	全処理委託量	4.00 t	4.21 t	10.85 t	37.80 t	790.92 t	2,185.34 t			
	優良認定処理業者 への処理委託量	4.00 t	4.21 t	10.85 t	37.80 t	0.00 t	0.00 t			
	再生利用業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	790.92 t	2,185.34 t			
	認定熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(今後実施する予定の取組)										
<ul style="list-style-type: none"> ・排出抑制（現場内リサイクル、余剰資材の発生しない資材購入管理、代替型枠工法の採用による木製型枠の発生抑制） ・分別（処分方法による分別、再生資材化を前提とした現場内分別収集、混合廃棄物排出抑制） ・再生利用（再生品の積極的な活用、再資源化施設への搬入推進、再資源化施設への搬入推進） といった従前の取り組みを継続し順守し環境に負荷がかからないようにする。										
※事務処理欄										